

(証券コード 9020)



JR EAST REPORT

第33期 中間報告書 (2019年4月1日から2019年9月30日まで)

東日本旅客鉄道株式会社

未来のキップを、
すべてのひとに。

TICKET
TO
TOMORROW



株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素よりJR東日本グループの経営に一方ならぬご支援をいただき、心より御礼申し上げます。

本年9月および10月に相次いだ台風により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。当社設備にも被害が生じ、鉄道の運転休止等が発生しました。皆さまにご心配とご不便をおかけしていることをお詫び申し上げます。グループの総力を挙げて一日も早く復旧させるとともに、災害対策の一層の充実を図っていきます。

私たちは、グループ経営ビジョン「変革 2027」のもと、安全を経営のトッププライオリティに位置づけ、「究極の安全」を追求するとともに、サービス品質のさらなる向上やESG経営の推進に取り組み、お客さまや地域の皆さまからの「信頼」をさらに高めていきます。そのうえで、技術と情報を中心に、社会インフラを支える重層的で“リアル”なネットワークの力を高め、全ての人の「心豊かな生活」を実現していきます。

例えば、次世代新幹線の実現に向けた「ALFA-X」の走行試験、本年11月に開始する相模鉄道との直通運転、2020年春に開業予定の高輪ゲートウェイ駅を中心とした品川開発プロジェクトなどの「くらしづくり」、他の交通モード等と連携した「MaaS」、10月から鉄道利用でのポイント付与を開始した「JRE POINT」によるワンストップでのサービスの提供など、「変革 2027」の実現に向けた施策を推進しています。

また、開催まで1年を切った東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた準備を着実に進め、世界中からお越しになるお客さまに安心・快適な輸送サービスを提供してまいります。

引き続き、さらなる人口減少や自動運転の実用化などの急激な経営環境の変化をチャンスと捉えて挑戦を続け、お客さまや地域の皆さまのご期待に応えるとともに、地域社会の発展に貢献する企業グループとして持続的な成長を実現し、株主の皆さまのご負託に応えてまいります。

株主還元につきましては、中長期的に総還元性向40%、配当性向30%をめざしており、当期の中間配当は、前期末に実施しました普通配当75円に7.5円を加え、一株につき82.5円といたしました。

株主の皆さまにおかれましては、当社グループの経営につきまして、何とぞ一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年(令和元年)11月

代表取締役社長 深澤 祐二



JR東日本グループ経営ビジョン「変革 2027」達成に向けて

2019年度第2四半期までの「変革 2027」の進捗状況は以下のとおりであり、概ね順調に推移しています。

■連結業績ハイライト

(単位:億円)

	2018年度 第2四半期	2019年度 第2四半期	前年同期比
営業収益	14,869	15,188	+2.1%
営業利益	2,922	2,965	+1.5%
経常利益	2,664	2,719	+2.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,789	1,885	+5.4%

■セグメント別の状況

売上高

(単位:億円)

	2018年度 第2四半期	2019年度 第2四半期	前年同期比
運輸事業	10,624	10,821	+1.9%
流通・サービス事業	2,876	2,878	+0.1%
不動産・ホテル事業	1,809	1,859	+2.8%
その他	1,055	1,130	+7.1%

営業利益

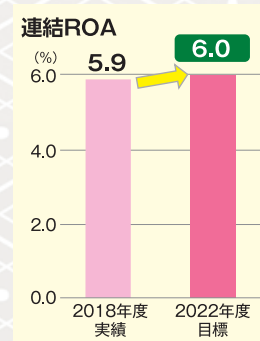
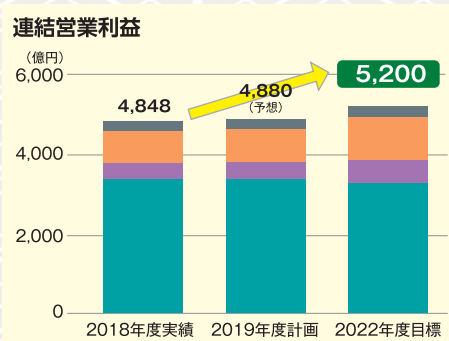
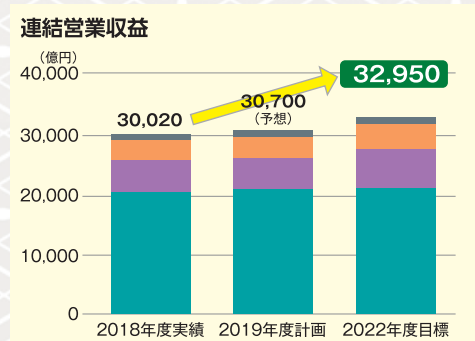
(単位:億円)

	2018年度 第2四半期	2019年度 第2四半期	前年同期比
運輸事業	2,198	2,241	+2.0%
流通・サービス事業	197	189	△4.0%
不動産・ホテル事業	432	440	+1.7%
その他	85	93	+9.3%

(単位:億円)

	2018年度 期末	2019年度 第2四半期末	前期末からの 増減
総資産	83,596	82,881	△715
純資産	30,943	32,163	+1,219

■「変革 2027」の数値目標



■ 運輸事業 ■ 流通・サービス事業 ■ 不動産・ホテル事業 ■ その他

より詳細な財務情報につきましては、当社ホームページ「年度別財務レポート」をご覧ください。

<https://www.jreast.co.jp/investor/>



「変革 2027」達成に向けた取組み

◆ 「グローバルゲートウェイ品川」

品川～田町間の車両基地跡地において、2020年春に開業する高輪ゲートウェイ駅を核に「グローバルゲートウェイ品川」をコンセプトとして世界中から先進的な企業と人材が集い、多様な交流から新たなビジネス・文化が生まれる「まちづくり」を進めています。

高輪ゲートウェイ駅開業と、その後のまちびらきを契機として、国際交流拠点として成長し続けるまちをめざします。



詳しくは、こちらをご覧ください。 <http://cityup.jp/tokyoyardproject#top>

◆ 「新潟県・庄内エリア デスティネーションキャンペーン」

「日本海美食旅」をテーマに、2019年10月1日から12月31日まで「新潟県・庄内エリア デスティネーションキャンペーン」を開催中です。「ガストロノミー」とは「美食学」のこと。美味しいことはもちろんですが、その土地に内包された歴史や文化を尊重し、表現し、昇華させた料理を意味します。「食を通じて地域を知ること」を大切にしながら、日本海と雄大な山々に囲まれた新潟県と庄内エリアの豊かな食文化を発信しています。



新潟・庄内の食と景観を楽しむ
「海里」デビュー

新潟・庄内 ガストロノミー
日本海美食旅



詳しくは、こちらをご覧ください。 <https://www.jreast.co.jp/travel/niigata-shonai/>

◆ MaaSの取組み

お客様のシームレスな移動と暮らしの実現をめざし「MaaS (Mobility as a Service)」を推進しています。お客様のご利用シーンに寄り添った新しいサービス体験の提供に向けて、2019年4月に伊豆、10月に新潟で「観光型MaaS」の実証実験を行ったほか、「JR東日本アプリ」の大幅リニューアルや他の交通事業者との連携などに積極的に取り組んでいます。

にいがたMaaS Trial
2019年10月1日～12月31日まで実施中!

「にいがたMaaS Trial」を申し込む

どんなサービスなの?

観光型MaaS、観光型MaaSのサービス内容、MaaSのサービス内容、MaaSのサービス内容

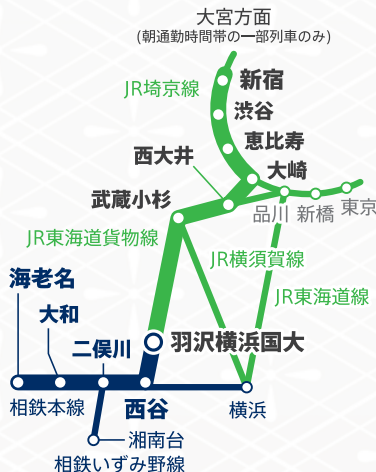


「にいがたMaaS Trial」
トップページ

「変革 2027」達成に向けた取組み

◆ 相模鉄道との相互直通運転

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が整備を進めている利便性向上の事業として、相模・JR直通線が2019年11月30日に開業予定です。相模鉄道の西谷駅から羽沢横浜国大駅に至る新線とJR東海道貨物線を經由することで、相模鉄道の海老名駅と新宿駅方面を結ぶ相互直通運転を開始します。



◆ JRE POINT

「JRE POINT」が「乗って・買って貯まる」ポイントへ進化！

駅ビルやエキナカでのお買いもの、クレジットカードのご利用で貯まるJR東日本グループのポイント「JRE POINT」が、2019年10月1日から鉄道利用でも貯まるようになり、大きな進化を遂げました。お持ちのSuicaを「JRE POINT」のウェブサイトに登録していただくと、JR東日本の在来線1回ごとのご利用額に応じてポイントが貯まります。

詳しくは、
こちらをご覧ください。

JRE POINT 検索



◆ 渋谷スクランブルスクエア第Ⅰ期(東棟)開業

2019年11月1日に開業した東急株式会社および東京地下鉄株式会社との共同開発ビル「渋谷スクランブルスクエア第Ⅰ期(東棟)」は、展望施設「SHIBUYA SKY(渋谷スカイ)」、産業交流施設「SHIBUYA QWS(渋谷キューズ)」、商業施設、オフィスにより構成される渋谷エリアで最も高い約230m、地上47階建ての大規模複合施設です。新たに生まれた渋谷駅直結・直上のランドマークから新しい価値を発信し、地域とともに街の魅力を高めていきます。



©渋谷駅街区共同ビル事業者

◆ 訪日外国人旅行者向けICカード「Welcome Suica」販売開始

海外からのお客さまの利便性向上を目的に、JREAST Travel Service Centerなどにおいて、2019年9月からデポジット(預り金)が不要な「Welcome Suica」の販売を開始しました。



株主さま限定イベントのご案内

専用ウェブサイトのアンケートにご回答いただいた方の中から、
抽選で株主さま限定イベントにご招待します。

Aコース **B**コース **C**コース **D**コースから1つ選んでご応募ください。

対 象 者

2019年9月30日現在、当社株式を100株(1単元)以上ご所有の株主さま

参 加 費

無 料

(開催場所までの往復交通費および宿泊費等は参加者のご負担とさせていただきます。)

締 切

2019年12月6日(金)

当 選 発 表

当選者の発表は当選通知の発送をもってかえさせていただきます。
当選通知は各イベントの開催日の概ね3週間前にお送りする予定です。

応 募 方 法

パソコンまたはスマートフォンから以下のURLにアクセスしていただき、アンケートにご回答ください。
アンケートのご回答者の中からご所有株式数100株(1単元)につき1口のお申込みとして、抽選させていただきます。

※ご応募の際に株主番号、以下のIDのご入力が必要となります。株主番号は同封の「中間配当金計算書」の右上に記載の8桁の番号です。
※200株(2単元)以上お持ちの場合でも、複数のコースへのお申込みはできません。

<https://www.net-research.jp/989669/>

入力用ID



※ご登録いただきました個人情報は本企画の実施にのみ使用させていただきます。
※当日撮影した写真は当社の広報等に使用させていただく場合がございます。
※当選した権利は譲渡することができません。譲渡した場合は無効となります。
※天候等によりやむを得ず開催内容が変更または中止となる場合がございます。
※各イベントの詳しいご案内は、当選通知に記載いたします。

株主さま限定イベント専用お問い合わせ先

03-5334-1726 (2020年4月3日(金)まで)

(受付時間 10:00~17:00(土・日・祝日・12月26日~1月5日を除く))

A
コース

鉄道博物館 ナイトミュージアム

1,000組様ご招待 (同伴者は2名様まで)

日 時 2020年2月29日(土) 18:30~20:30

集合・解散 鉄道博物館 (埼玉県さいたま市)

内 容

夜の鉄道博物館を特別に貸し切りします。2018年7月にオープンした南館もお楽しみいただけます。

**B**
コース

新幹線総合車両センター 特別見学

各回40名(計80名)様ご招待
(同伴者は1名様まで・小学生以上対象)

日 時 第1回 2020年4月2日(木) 12:50
第2回 2020年4月3日(金) ~16:40

集合・解散 JR仙台駅

※仙台駅からは専用バスでご案内いたします。

内 容

普段は入ることのできない新幹線車両のメンテナンス現場を特別にご案内いたします。

**C**
コース

東京駅丸の内駅舎 見学ツアー

各回30名(計90名)様ご招待
(同伴者は1名様まで・中学生以上対象)

日 時 第1回 2020年1月16日(木) 13:50
第2回 2020年1月17日(金) ~16:30
第3回 2020年2月14日(金)

集合・解散 JR東京駅

内 容

復原工事が完了し、約100年前の姿が再現された東京駅丸の内駅舎を専門ガイドがご案内いたします。

**D**
コース

NEW! 「高輪ゲートウェイ駅」 特別見学

各回30名(計60名)様ご招待
(同伴者は1名様まで・小学生以上対象)

日 時 第1回 2020年3月上旬の平日10:00頃~
第2回 2020年3月上旬の平日14:00頃~

集合・解散 JR品川駅周辺

※詳細な日時等については、後日当選者にお知らせいたします。

※工事の状況等により、中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。

内 容

2020年春に開業予定の高輪ゲートウェイ駅を特別にご案内いたします(所要時間は2時間程度を見込んでおります)。



◆ 会社概要 (2019年9月30日現在)

社名	東日本旅客鉄道株式会社
所在地	東京都渋谷区代々木二丁目2番2号
設立	1987年4月1日
資本金	2,000億円
従業員数	46,522人
発行可能株式総数	1,600,000,000株
発行済株式総数	377,932,400株
株主数	204,433名

◆ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会基準日	毎年3月31日
配当基準日	毎年3月31日および9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

◆ 鉄道路線略図



特別口座に記録された株式に関するお手続き用紙(届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求取次依頼書等)のご請求につきましては、インターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

インターネットアドレス <https://www.tr.muftg.jp/daikou/>

【公告方法】

電子公告により行います(当社ホームページに掲載)

◆ 届出諸事項の変更についてのご案内

住所変更等の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社等経由で行っていただくこととなりますので、口座を開設されている証券会社等へお問い合わせください。

なお、特別口座に記録された株式に関する各種お手続きは、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行で承りますので、お問い合わせください。

◆ 未受領の配当金についてのご案内

未受領の配当金につきましては、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。

表紙写真: 試験車両E956形式(愛称名 ALFA-X)

次世代新幹線の開発を「さらなる安全性・安定性の追求」、「快適性の向上」、「環境性能の向上」、「メンテナンスの革新」の4つのコンセプトで進めています。そのための試験プラットフォームとして、「ALFA-X」を製作し、2019年5月から走行試験を行っています。

株主さま限定イベントのご案内を
5ページ、6ページに掲載しております。

東日本旅客鉄道株式会社 〒151-8578 東京都渋谷区代々木二丁目2番2号
<https://www.jreast.co.jp/>

株式に関する
お問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
0120-232-711 (受付時間 土・日・祝日等を除く9:00~17:00)
<https://www.tr.muftg.jp/daikou/>



本誌はFSC®認証紙を使用し、アロマフリータイプの植物油インキで印刷されています。